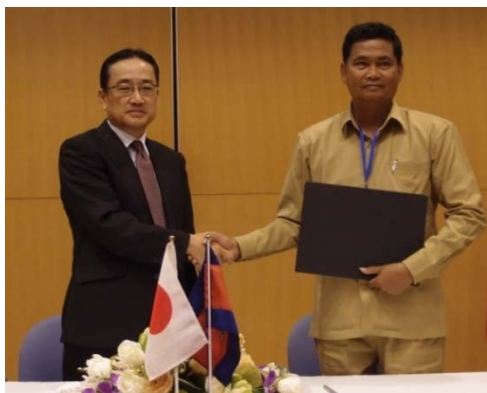


平成24年度草の根・人間の安全保障無償資金協力署名式典



2月28日（木）、平成24年度草の根・人間の安全保障無償資金協力署名式典が当館多目的ホールにて執り行われ、樋口臨時代理大使とプノンペン都コークローカー町行政局のピー・ノブ町長が、「プノンペン都コークローカー町コミュニティセンター併設託児所建設計画」（供与限度額：78,430米ドル）案件の贈与契約書に署名しました。

コークローカー町オンドーン村内には、都市開発のため都心の貧困地区から移住してきた人々で形成する新集落がありますが、衛生面・安全面での整備が立ち遅れており、幼児が心身ともに健やかに育つ環境にありませんでした。そこでコークローカー町行政局がローカルNGO・CCDOと協力して託児所を開設しましたが、民家を借用した仮託児所では幼児のおよそ半数が屋外で過ごさねばならず、全ての幼児を受け入れるための十分なスペースがありませんでした。



本事業では、安全で快適な保育環境を提供するため、2階建て託児所建物1棟、炊事場・水浴び場を兼ねたトイレ1棟を建設し、家具等の機材を設置します。さらに託児所にはコミュニティセンターを併設し、職業能力の限られている母親達を対象に自立助長活動や子育て支援活動を行う場を設けます。

式典では、樋口臨時代理大使がスピーチを行い、本事業における幼児の健全育成と母親たちの自立助長がカンボジアの教育発展に繋がっていくことを期待すると述べました。続いて、ピー・ノブ町長が、日本国民及び政府への感謝の意を表明し、村内に住む幼児やその母親たちのより良い生活のためにも、本事業実施に最善を尽くすことを約束しました。

